

努力したことで、得られるものは本当にたくさんある。努力の成果はピッチの上だけに現れるものじゃない。たとえば、努力する過程での人との出会いも成果のひとつ。他人から見れば、気がつかないような小さなことであっても「成長出来ている」「良くやった」と感じることで、ちっちゃな幸せを積み重ねていくことが大事なんだ。

——長友佑都(プロサッカー選手)



◆萌学舎卒業生の「わが校」紹介 青山学院高等部 2016年卒 青山学院大学1年 林宏聡くん

私が通っていた青山学院高等部の紹介をします。共学で最寄駅は渋谷・表参道です。渋谷・表参道にはたくさんの路線があるため交通の便がよく、埼玉や千葉、神奈川といった東京以外の所から通っている人もたくさんいます▼また本校は敷地がとても広いです。どれぐらい広いかというかと、幼稚園から大学までがすっぽりと収まり、まだまだ余裕があるくらいです。私も本校に通って7年目ですが未だに迷子になります(笑)▼勉強面についてですが、本校は特に英語に力をいれております。英語は成績順に3つのクラスに分かれており、各々が各々のレベルにあった授業を受けることができます。その甲斐あってか本校は平成27年度にスーパーグローバルハイスクールに指定されました。これは将来、国際的に活躍できるグローバルリーダーへと成長することを目的に文部科学省が始めた事業です。当時の私はこれの何がすごいのか、いまいちピンとこなかったのですが、最も身近な変化というと、学校で受けることができる英検の受験料がとても安くなります。これと、英検に受かった際の賞金により、ほとんどお金を払わず英検を受けることができ、とってもお得です▼生活面で本校は自由と自主性を重んじています。



文化祭やバレーボール大会、修学旅行などの行事は全て生徒が中心となって行われます。例えば修学旅行ですが、本校は旅行の行き先をクラス毎に生徒達に決めさせます(もちろんある程度範囲を限定していますが)。生徒達はどこに行きたいか、どのように周れば効率がよいか考え相談し決定します。自分達が考えたプランなので楽しくないはずがありません▼将来国際

的に活躍したい人、自分で色々なことを企画して実現させてみたい人や単純に友達と仲良く楽しく高校生活を送りたい人にはうってつけの高校だと思います。

角先生の ^{コラム} 算数格闘場!

今回のお題はコインパズルです!

↓のように10円玉と100円玉が交互にならんでいる状態からスタート。



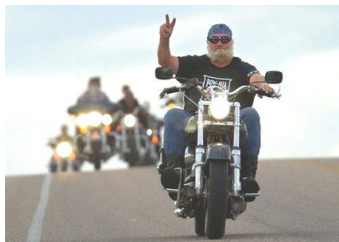
コインを指で動かして、↓のように2種類のコインが左右に分かれた状態にしてください。



ただし、条件があります。

- ・コインは、必ず2枚同時に動かすこと。
- ・その2枚のコインは、必ずとなりどうしであること。
- ・移動中にコインの左右を逆にしないこと。

人さし指と中指の2本で動かす、と理解していただければOKです。



本物のコインを使わなくても、適当な紙を切って、コインの代わりにすればいいと思います。ノートに○や×などの記号を書いてもいいですね。

◆ 行事予定

□ 5/23~28 中間テスト対策週間 (通常授業を1週間ストップし中学ごとに対策授業をします。学校により期間がずれる場合があります。詳しい日程表は後日配布します)

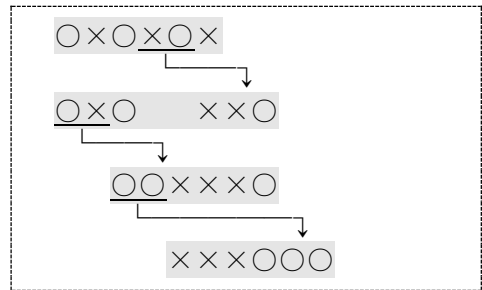
□ 5/22,29(日)12:30~19:00 定期テスト対策自習質問日 (教師が監督し、勉強に専念させます)

□ 6/4~13 小4,小5,中1,中2 父母面談(担当教師とマンツーマンの面談です)

□ 6/19 第2回北辰テスト[5/21~28(土)までに受験料4600円を持ってきてください]

※北辰テスト代などの現金は塾に来たときに(授業の始まる前に)受付で出してください。【編集/加藤】

ために、10円と100円が「3枚・3枚」の場合を解いてみましょう。10円を○、100円を×で表します。



見事3手で解けました。このように、最初と最後でコインの位置がずれてしまっても大丈夫です。

このパズルのすごさは、非常に短い手数で解けることです。さきほど見たように、コインの枚数が「3・3」の場合は3手で解けるわけですが、なんと「4・4」なら4手、「5・5」なら5手、というふうに、使うコインの枚数の半分の手数で必ず解けるのです。

「5・5」以上を最短手数で解けた最初の人には賞品を出します。たった5手で解ける、んですが意外と難しいですよ!

